



奈良県感染症情報

令和 8 年 第 12 週 (3 月 16 日 ~ 3 月 22 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	7.50	(8.98)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	6.63	(6.79)	→	→	↗	↗↗
3	A群溶連菌咽頭炎	3.04	(2.00)	↗	↗	↑	↗↗
4	RS ウイルス感染症	0.63	(0.67)	↘	↓	↗	→
5	新型コロナウイルス感染症	0.55	(0.43)	→	↘	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

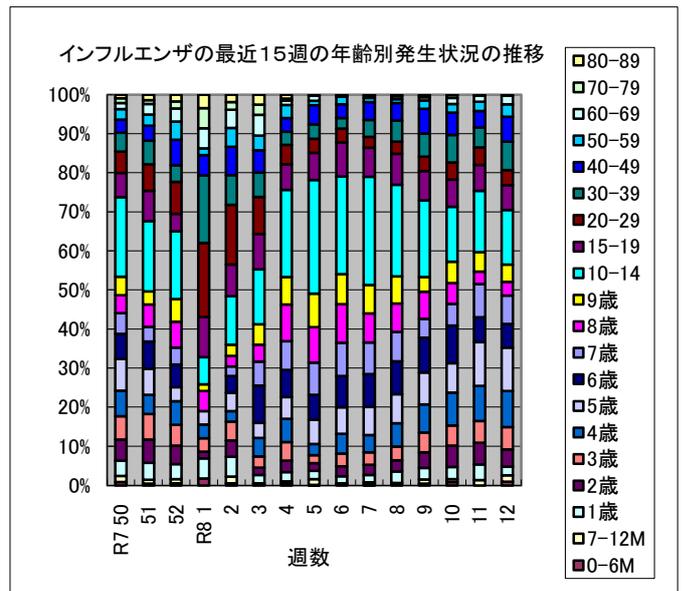
※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第 12 週のインフルエンザの定点当たり報告数は 7.50 で、6 週連続で減少していますが、中和保健所管内西部地域では 15.00 と依然として高い値で推移しています。年齢別発生状況割合(第 12 週)では、9 歳までが 56.5%、14 歳までが 70.5%となっています。子どもの登園・登校がない休みの時期は、子ども同士の接触が減るため、子どもの感染者数は一時的に減少する傾向があります。しかしその一方で、家庭内で過ごす時間が増えることで、子どもから大人への感染が広がり、結果として大人の感染割合が高くなる可能性があります。「感染が減っているから大丈夫」と油断せず、基本的な感染対策(帰宅時の手洗い、こまめな換気、体調がすぐれない場合の早めの受診など)をお願いします。

感染性胃腸炎および A 群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は過去 10 年平均と比較しやや高い値で推移しています。基本的な感染対策を継続し、周囲への感染拡大を防ぐことが大切です。



❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

感染症は全体的に減少している。特にインフルエンザは皆無となった。初期の嘔吐症状が主訴の感染性胃腸炎は僅か増加している。微熱と咽頭痛の溶連菌感染症は少数だが続いている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は減少。インフルエンザはかなり減少したが B 型が稀にありまだゼロではない。

COVID-19 は見られなくなった。感染性腸炎は短期・軽症経過であるが持続。

RS、マイコプラズマ等の呼吸器感染症も減少した。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体として感染症は少ない状況である。インフルエンザ B はさらに減少傾向にあり、散見される程度である。感染性腸炎は微増している。RS ウイルス感染症(RSV) およびヒトメタニューモウイルス感染症は散見される。インフルエンザ A は認められず、マイコプラズマ感染症および COVID-19 の発生も確認されていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 12 週 3 月 16 日 ~ 3 月 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	42 (7.50)	11 (4.45)	9 (7.33)	9 (5.78)	9 (15.00)	4 (3.25)	
新型コロナウイルス感染症	23 (0.55)	3 (0.27)	6 (0.67)	5 (0.56)	7 (0.78)	2 (0.50)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	15 (0.63)			5 (0.83)	7 (1.40)	3 (1.50)	
咽頭結膜熱	5 (0.21)	1 (0.17)		1 (0.17)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	73 (3.04)	8 (1.33)	15 (3.00)	11 (1.83)	35 (7.00)	4 (2.00)	
感染性胃腸炎	159 (6.63)	25 (4.17)	26 (5.20)	53 (8.83)	51 (10.20)	4 (2.00)	
水痘	6 (0.25)	1 (0.17)	1 (0.20)	1 (0.17)	2 (0.40)	1 (0.50)	
手足口病	1 (0.04)				1 (0.20)		
伝染性紅斑	1 (0.04)	1 (0.17)					
突発性発しん	4 (0.17)		1 (0.20)	1 (0.17)	2 (0.40)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	2 (0.08)	2 (0.33)					
眼科定点数	8	3	3	1	1	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.25)		1 (0.33)	1 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)				1 (1.00)	3 (3.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山2、中和3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山1、中和1)
5類感染症	梅毒1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	5	新型コロナウイルス感染症	6
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1445 (34.40)	222 (20.18)	217 (24.11)	382 (42.44)	499 (55.44)	125 (31.25)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	51	300	144	56	22	29	31	28	16	22	24	19	742
女	45	243	128	57	20	34	41	41	18	20	19	37	703

❖ 第12週のトピックス ❖

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移(厚生労働省HP)
<https://www.mhlw.go.jp/content/001676823.pdf>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

*データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	4	4	3	12	16	21	9	12	6	10	19	8	7	11	8	3	4	1		160	5576
	女	1	1	3	11	6	13	14	10	11	5	4	25	12	5	12	12	7	3			155	5316
新型コロナウイルス感染症	男			1	1	2						2	1	1	1	1	1			2	1	14	178
	女									1				1	1	3					3	9	233
RSウイルス感染症	男	1	2	3	1						1											8	160
	女	1		1	1	1	2		1													7	131
咽頭結膜熱	男			2	2																	4	48
	女			1	1																	1	38
A群溶連菌咽頭炎	男			3	3	5	8	6	5	2	6	4	3	1								46	321
	女			2	3	8	2	2	2	3	1	3			1							27	210
感染性胃腸炎	男	2	8	11	22	9	8	7	8	3	3	2	4	2	3							92	929
	女	1	5	13	15	4	7	2	2	3	3	1	5	6								67	743
水痘	男							1					2									3	47
	女										1		1		1							3	35
手足口病	男							1														1	3
	女																						4
伝染性紅斑	男																					1	7
	女					1																	18
突発性発しん	男			1			1															2	51
	女					2																2	32
ヘルパンギーナ	男																						2
	女																						2
流行性耳下腺炎	男										1											1	2
	女												1									1	4
急性出血性結膜炎	男																						
	女															1	1					2	12
流行性角結膜炎	男																						
	女																						19
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男		1	2																		3	8
	女		1																			1	8
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						3
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

